

妖怪メダルの入手法

天野 景太^{†,††} ジバニャン^{††} ウィスパー^{†††}

[†] 磐梯熱海大学温泉学部 〒 963-1387 福島県郡山市熱海町熱海五丁目 8-60

^{††} 妖怪ウキウキペディア 〒 100-0001 東京都千代田区千代田 1 番 1 号

^{†††} プリチー族 〒 602-0881 京都府京都市上京区京都御苑 3

E-mail: [†]amano@hananoyu.ac.jp, ^{††}jibanyan@royal-u.ac.jp, ^{†††}whisper@bandai-onsen.com

あらまし 論文を書くときは部屋を明るくして近づきすぎないようにするニャン

キーワード 妖怪ウォッチ, 妖怪メダル, 論文執筆の注意事項

1. はじめに

妖怪メダルとは、Nintendo 3DS 用ソフトウェア「妖怪ウォッチ」、およびテレビアニメ「妖怪ウォッチ」において登場するメダルである。商品として販売されており、DX 妖怪ウォッチと呼ばれる容器に装着することによって、現実の妖怪ウォッチとして動作することが期待される。

ところが現在、妖怪メダルを入手することは極めて困難である。まず、小売店において妖怪メダルを発見したという報告は存在しない。妖怪メダルの定価は 2 枚で 180 円（税抜）であるが、インターネット上のオークションサイトである Yahoo! オークションでは、10,000 円以上の価格で取引されていることも多い。通常、幼児または児童の収入は一ヶ月あたり 1,000 円以下であることから、妖怪メダルを購入することは難しい。

そこで本論文では、妖怪メダルを定価もしくはそれ以下の価格で入手する手法についての提案を行う。評価実験によって実際に妖怪メダルを購入し、提案手法の有効性を示す。

2. 関連研究

従来から、爆発的な人気により商品が品薄となり、社会問題へ発展した現象は数多く存在するが、その例として「ビックリマンシール」および「たまごっち」が挙げられる。

3. タイトル・概要に関して

1 ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレス、キーワードの和文と英文及びあらまし（和文 300 字程度、英文 100 語程度）を、それぞれ記述してください。なお、和文論文については英文タイトル、アブストラクト等は削除して頂いて構いません。下記のコマンドで講演番号を挿入して下さい。

\papernumber{DEIM Forum 2015 XX-Y}

XX はセッション番号（例：1A, 3B）、Y はセッション内での発表順（1, 2, ...）です。番号についてはプログラムをご覧ください。なお、プログラム決定前の初回投稿時には XX-Y の部分の記入は不要です。

4. 原稿提出枚数

所定のページ数（4～8 ページ）を厳守してください。Ph.D セッション投稿者は 8 ページを推奨します。

5. 原稿の書き方

原稿のスタイルは、A4 サイズで、9 ポイントのフォントを使用し、2 段組み、シングルスペースとして下さい。

文 献

- [1] 天野景太,「全部妖怪のせい」, テレビ東京出版
- [2] Keita Amano, “It’s Monsters’ Fault At All,” Proc. Int’l Conf. on Yokai Watch, pp. 123-456, 2015